

# 樹徳寺たより 8月号

## ○今月のことば

仏道を学んでそれを身につけた人は、いかなる状況にあろうとも、決して他人の評価に左右されることもなく、また他人からの援助をもとめることもなくて、いついかなる時間と場所においても、まさしく自ら由って立つところの自由人として生き、また自らにおいて在るところの自在人として生きていくことができる。【信楽峻磨著「真宗学概論（真宗学シリーズ2）」自由人・自在人】

## ○今月の行事

### 緑陰フルーツ法話のつどい

8月23日（日）午後4時～

- ・共催「宇奈月の歴史と文化を楽しむ会」（会長 河田 稔）によるティータイムがあります。
- ・手話会員による手話仏教讃歌を予定しています。

## ○その他

樹徳寺本尊（昭和40年、本堂再々建の折り某寺院からお移り）は、御足のバランスを崩し倒壊寸前となり3月16日以来修復中でした。7月30日、以前に増して気高く光かがやくお姿で新調の御台座（七重座）にお戻りなさいました。